

□ 要請番号 (JL21224B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベリーズ	G102 環境教育	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

移民省

2) 配属機関名 (日本語)

ヒューマナ ピーブルトゥピーブル ベリーズ
NGO

3) 任地 (トレド郡ベジャビスタ村) JICA事務所の所在地 (ベリーズシティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2007年に設立されたNGOで農村部に暮らす社会的弱者や難民などの支援を行っている。主なプロジェクトの一つとして、国際連合難民高等弁務官事務所 (UNHCR) と共に難民や庇護希望者に対する移住手続き、職業訓練、英語教育、医療保健サービスなどの支援を行っている。また、ベジャビスタ村役場と連携してスポーツ施設・排水施設・道路の修繕などの事業を実施している。環境保護に関しては、ペットボトルのリサイクルなどの活動を行っている。これまでにJICA海外協力隊の派遣歴は無い。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ベリーズでは廃棄物処理施設が充分でなく、廃棄物の分別回収やリサイクル・システムができていない状況であり、廃棄物問題が環境・社会問題になっている。ベリーズの行政機関は、国民のゴミ投棄に対するモラルを改善するとともに、資源を再利用するシステムを確立する必要性を認めているが、実施には至っていないのが現状であり、任地では廃棄物回収のシステム自体が無い。システムの確立にはしばらく時間がかかることが予想されるが、子供たち及び地域住民に対する3R(リデュース、リユース、リサイクル)やごみのポイ捨てなどに関する啓発活動を行い、意識の向上を図ることが期待され、要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の一員として働きながら、以下の活動を実施予定です。

- 地域の複数の学校を定期的に巡回し、学生を対象に環境教育の授業を実施する。
- 環境NGOや市民団体、政府機関、UNHCRなどと連携した環境教育イベントや地域内の美化キャンペーン活動等の企画・実施をする。
- 地域で実施可能なごみ削減に向けた新しい活動(例: コンポストなど)の提案を行う。
- 他の地区に派遣されている環境教育隊員と連携した活動(環境イベントへのブース出展など)を実施する。

※4.の活動は同時期に環境教育隊員が派遣されている場合

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 【配属先同僚】
- 20代-30代女性4名
【活動対象者】
- 地域の小中高生
- 地域住民(難民・庇護希望者含む)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

- [免許]： () [学歴]： (大卒) 備考：学校での指導のため
[性別]： () 備考： [経験]： () 備考：
[汎用経験]：
・ 環境関連活動の経験や知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

- [気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (25~35°C位) [電気]： (安定)
[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】

- ・ 赴任後の現地語学訓練はスペイン語を受講予定。